



真っ赤なツツジに魅せられて

植樹100周年を迎えた風呂山公園のヤマツツジ。甞れ100年の鼓動・燃ゆる風呂山百年祭が5月2日(水)から5月13日(日)まで開催され、多彩なイベントが繰り広げられました。県内外から多くの方が来場し、会場は大いに盛り上がりました。

**CONTENTS** (主な内容)

特集 安心・安全「学校給食」…P 2～5

燃ゆる風呂山百年祭 ……P 6～7

財政公表—平成23年度下半期執行状況…P 10～11

小学校・幼稚園 春季大運動会 ……P 12～13

**広報** あなたと町をつなぐ情報誌

**はなわ**

2012 **6**  
平成24年6月1日  
No. 583

# 愛情込めて調理しています



# 6月は「食育推進月間」です



給食だ～いすき！ 楽しい給食の時間（埴小学校の1年生を取材しました）

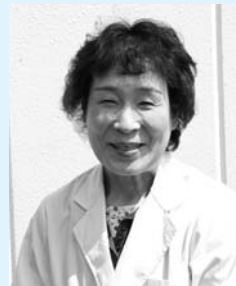
# 特集 安心・安全！ 学校給食

# おいしい給食は元気の源

## 埴町の給食センターで働く栄養教諭です 「食事は生活の基本」食の大切さを知ってほしい

栄養教諭は、学校給食の管理や献立作成、衛生指導、子どもたちへの「食」の教育などを行っています。

献立作成では季節感のあるものや地域の産物などを使用し、食を身近に感じられるようにしています。また、今年4月からは「ごはん」を週4回(昨年までは週3回)にしています。ごはんを中心とした和食の組み合わせは栄養のバランスが整いやすいので、家庭の食事の参考になると思います。 今後も



鈴木百代 栄養教諭

放射線の問題を除去し、地元の産物を多く使用できればと思っています。

健康な体は日々の食事から作られています。家庭でも食に関心を持ってほしいと思います。これからも、学校や家庭と協力して、子どもたちの食について取り組んでいきます。



各学校で食育に関する授業を実施しています

給食センターでは、食材については随時、給食一食分については昨年11月14日から放射性物質確認検査を毎食行っています。

検査は、放射性物質測定検査場(元薩摩酒造埴蒸留所 ☎43-1050)で行い、安全性を確認したものを提供しています。

今後も引き続き検査を実施し、安心・安全、そしておいしい給食づくりに努めていきます。

## 安全性を確認したものを提供 放射性物質測定検査場で、毎食検査しています

### 検査の結果「検出せず」

#### 学校給食 1食分の放射線検査結果

検査日	セシウム134	セシウム137
5月21日	ND(不検出)	ND(不検出)
5月22日	ND(不検出)	ND(不検出)
5月23日	ND(不検出)	ND(不検出)
5月24日	ND(不検出)	ND(不検出)
5月25日	ND(不検出)	ND(不検出)

※「不検出」とは、検出限界値(5~9ベクレル)未満の数値。

子どもたちの楽しみ方の一つ「給食」。学校給食が始まったのは、明治22年(1889年)、山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で出された給食が最初だといわれています。この小学校を建てた僧侶が、お弁当を持ってこるのことができない子どもたちのために、おにぎりや焼き魚、漬物などを昼食として提供し、やがて各地に広がっていききました。埴町の学校給食は、最初は各学校にある給食室で作られていました。現在の給食センター方式での給食は、昭和47年8月からです。現在、町内3つの幼稚園、4つの小学校、埴中学校の園児・児童・生徒たちへ給食を提供しています。町で運営している「学校給食センター」を今月号では紹介します。



ベテラン調理員が手際よく調理



# 学校給食には 役割がある

学校給食は、「学校給食法」に基づいて「児童および生徒の心身の健全な発達に資し、かつ、学校給食の普及充実および食育の推進を図ること」を目的に、学校教育活動の一環として実施されています。

その中で、正しい食事や望ましい食習慣を身に付け、好ましい人間関係を育てるなど多様な教育的ねらいを持っています。

## 学校給食の目標

- ① 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る。
- ② 日常生活の食事について、正しい理解と望ましい食習慣を養う。
- ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養う。
- ④ 生命や自然を尊重し、環境保全への態度を養う。

- ⑤ 食生活が食に関わるさまざまな活動に支えられていることを理解し、勤労を重んずる態度を養う。
- ⑥ 地域の伝統的な食文化についての理解を深める。
- ⑦ 食料の生産、流通および消費について正しく理解させる。

## 運営は「町」 調理部門は「民間委託」

学校給食センターの運営は町で行っていますが、調理部門を今年4月から民間委託しています。

調理部門の民間委託については以前より検討されていましたが、第4次埤町行財政改革大綱（計画期間…平成16年度～平成25年度）に基づき、埤町行財政構造改革実施プログラムにおいて検討・決定したものです。

## これまでの経過

- 平成17年度  
給食センター運営のPFI方式導入について検討することを決定。
- ※PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアチブ）とは、公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法。

- 平成18年度  
調理部門の民間委託を検討。
- 平成19年度  
PFIの検討を見送る。
- 平成20年度  
調理業務の民間委託を平成21年度以降に実施できるよう検討。
- 平成24年度  
調理部門の民間委託を実施。

## ※委託先 株式会社メフォス

- ・学校やオフィスなどの集団給食や、病院給食などの事業を展開している。
- ※東白川郡内では、埤町学校給食センターのほか棚倉町学校給食センター、矢祭町保育所、鮫川村学校給食センターですでに実施しています。
- ・本社 東京都港区
- ・福島県には「福島第一事業部(郡山市)」と「福島第二事業部(白河市)」がある。
- ◎調理員は、今まで学校給食センターで働いていた方が引き続き調理をしています。

## 埤町学校給食センター運営状況

- 直営分（町運営）
- ① 給食献立の作成および献立に基づく材料の発注業務。
- ② 施設の維持管理、調理機器などの故障および破損劣化などの対応業務。
- ③ 調理業務用物品の購入業務。

## ■民間委託分

- ① 主食（ごはん、パン）は、公益財団法人福島県学校給食会へ委託し、指定工場である「笹原パン店」から納入されています。
- ② 副食（おかず）の調理、洗浄などの業務。
- ③ 給食運搬は、平成15年度から民間委託されています。
- ※②の業務が、平成24年度から民間委託されたものです。

## 学校給食センターが 目指すもの

### 学校給食の充実

- ① 献立作成と調理の工夫
  - ・ごはんを中心にした、栄養バランスの取れた献立作成と調理
  - ↓ 地域の産物を活用し、季節感を盛り込んだ献立づくりや、郷土料理・行事食を実施します。
- ・手作り献立の開発と調理の実践
- ② 給食メニューと食育との関連
  - ・和食および洋食のマナー学習のための給食づくり

### 食育の推進

- 食の安全が問われている現在、食育は今後ますます意味を持つてきます。安全で衛生的で栄養バランスの取れたおいしい学校給食を提供するだけでなく、食に関する資料などの提供、学校の「食への指導」としての機能を持つ「食育センター」を目指します。

### ■問い合わせ

埤町立埤町学校給食センター  
☎(43)0188

安全でおいしい給食を提供し、  
食の大切さを伝える  
全ては子どもたちのために――

# みんなで守り育てる 記念式典を開催

「燃ゆる風呂山百年祭」記念式典は5月2日(水)、埴農村勤労福祉会館で行われました。約120人が出席し、町観光協会会長の菊池基文町長が「先人に感謝し、今後も美しい公園を守ります」とあいさつ。災害時相互応援協定を結び町と交流を続けている東京都練馬区の志村豊四郎区長と小川けい子区議会議長、鈴木道男町議会議長、池田敏棚倉森林管理署長が祝辞を述べました。練馬区がカガミツツジ200本、町が樹齢百年のヤマツツジ2本を相互に贈呈し、目録を交換しました。

祝宴では太鼓演奏や踊り流しがあり、会場に花を添えました。式典に先立ち、「つつじ募金」第1号で毎年募金している県南環境衛生センター理事長・株式会社カンスイ代表取締役の本多昌雄さんとヤマツツジの手入れを行っている埴町さつき愛好会会長の西牧清さんに菊池町長が感謝状を贈呈しました。



風呂山公園は、日露戦争終戦後の大正元年に、当時の埴青年会のメンバーが自らの手で町の希望の木として「ヤマツツジ」を植えたことから始まりました。別名「青年山」とも呼ばれ、現在の本数は約4,000本。

毎年4月下旬から5月の連休にかけて、山全体を美しく朱色に染め、町民の憩いの場として親しまれています。



▲昭和初期の桜木橋と風呂山公園

## 町を見守り続けて100年



▲真っ赤なツツジがお出迎え(町内外から多くの方が訪れました)



◀茶道の作法を気軽に体験(大盛況だった「野だて」)



▲雨天の中、町内外から80人の方が訪れました(花と親しむ会)



▲歩行者天国は人・人・人でにぎわいました(商店街花まつり)

# この公園は町の誇り 甞れ100年の鼓動 燃ゆる風呂山百年祭

町のシンボル「風呂山公園のヤマツツジ」が植樹100年を迎えました。記念式典が5月2日(水)に行われたほか各種イベントが開催され、町内外から多くの方が訪れました。

福島民報社の「ふくしま緑の百景」および福島民友新聞社の「福島遺産百選」に選定されている同公園のヤマツツジ。これからも守り育てることをみんなで誓いました。



▲ライトに照らされ幻想的な光景に(5月2日~6日までライトアップが行われました)



▲中腹に記念碑が建てられました【鈴木敏文氏(雅号清峰)書】



西牧 清さん(台宿) 埴町さつき愛好会会長

平成19年から本格的にヤマツツジの手入れを実施。

さつき愛好会では、平成19年から本格的に古木の若返り作業を実施し、ツツジ再生事業に取り組んでいます。作業の内容は、5~10年後を見据えたものです。

100年前に植樹した当時の青年会の思いを継承し、今後も、町の宝「風呂山公園」をみんなで守っていきたくですね。私たち「さつき愛好会」は、最善を尽くしこの公園を守り育てます。



本多 昌雄さん(材木町) 福島県南環境衛生センター理事長 株式会社カンスイ代表取締役社長

平成18年役員一同からツツジ再生への寄付。これが「つつじ募金」第1号となり、町民に広がる。

全山真っ赤に染めたいという思いを募金に託しています。また、「初心忘るべからず」の思いから毎年同金額にしています。

100年という節目を祝えたことをうれしく思いますし、私たちが癒やし続けてくれた風呂山に感謝。これからも、先人の思いを後世に語り継ぎたいですね。町民みんなで協力し、今後も継続した取り組みが必要だと思えます。



①②待望の完成を祝う(①は関係者によるテープカット、②は多目的ホールで行われた式典)  
③21世紀の学校にふさわしい中学校に(上空から見た埴中全体)

# 埴中学校総合落成式

埴中学校の校舎改築工事、体育館耐震補強・大規模改修工事、渡り廊下設置工事、屋外整備工事(駐車場整備)などの工事が全て完了し、総合落成式が5月20日(日)、同校で行われました。

式に先立ち、菊池基文町長や校舎の改築工事を請け負った藤田・深谷特定建設工事共同企業体など関係者が校門でテープカット。続いて同校多目的ホールにおいて、式典が行われました。式では、施工業者10社に対して、菊池町長が町からの感謝状を贈りました。

同校建設は平成19年5月に整備促進委員会を設立し、検討をしてきました。新校舎は地下1階、地上2階建てで、延べ床面積は4,443・09平方メートル。木材をふんだんに使用し、ぬくもりあふれる校舎になっています。さらに太陽光発電システムを備えたほか、体育館に通じる渡り廊下を設置し、学ぶ環境が整備されました。

# 次世代に誇れる学校



▲練習の成果を存分に発揮(埴工業高校和太鼓愛好会)

▼届け!ふるさとへの思い(標葉せんだん太鼓保存会)



▲この演奏に魂を込める(山木屋太鼓「山猿」)

## 勇壮な演奏でフィナーレ 燃ゆる風呂山百年祭記念・東日本大震災復興支援 はなわ太鼓祭り



▲息の合った演奏で、祭りの最後を締めくくる(埴祭ばやし保存会)

風呂山公園「つつじ祭り」のフィナーレを飾る「はなわ太鼓祭り」が5月13日(日)、町営体育館で行われ、約500人の観客が訪れました。

第1部では、加藤武敏さん・大滝栄二さんの民謡、奥州づっこけ隊のよさこい踊り。第2部では、萩原昭夫教育長による一番太鼓に続き、笹原小学校や埴工業高校和太鼓愛好会、郡内太鼓団体による演奏が披露されま

した。また、特別出演として大河内正紀さん(鮫川村出身)、川俣町の山木屋太鼓「朱雀」「山猿」、双葉町の標葉せんだん太鼓保存会が出演しました。

最後に、出羽神社例大祭で行われる「大寄せ」および埴祭ばやし保存会の演奏がありました。勇ましい太鼓の演奏が会場に響き渡り、「元氣な埴町」を県内外に発信するとともに被災地への思いを新たにしました。



### 「あめのもりのおくりもの」

ふくざわ ゆみこ/作  
福音館書店

#### ●ものがたり

「おおきなクマさんとちいさなヤマネくん」シリーズは、どれも季節感にあふれるかわいらしいお話ばかりです。今回のお話は、雷の苦手なクマさんが、クマさんのために山にアジサイを取りに行ったヤマネくんを、雷が鳴り響くなか助けに行くというお話です。

好みも見た目も全く違う二匹ですが、いつもお互いを思いやり、大切に思う気持ちがじんわり優しく伝わってきて、読むと温かい気持ちになります。

森に咲くアジサイの美しさも印象的で、雨の季節に読むのにピッタリな絵本です。

このシリーズは季節ごとにお話がありますので、季節が変わるたびにクマさんとヤマネくんの優しいお話を楽しんでみてはいかがでしょうか。

#### 図書館情報



6月の  
テーマ

#### 雨の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。

なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできません。

☎(43)0808

### 埴町長選挙の投票日は6月24日(日)



- 告示日 6月19日(火)
- 投票日 6月24日(日)

午前7時~午後7時まで

※那倉、片貝投票所は午後6時まで

- 投票場所 町内8カ所

※入場券は6月19日(火)に発送予定です。

- 問い合わせ

選挙管理委員会 ☎43-2111

※当日投票できない方は、期日前投票をご利用ください。



みんなが主役  
しあわせ実感のまち  
はなわ

### 特別会計

【歳入・歳出】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	歳 入		歳 出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	1,188,733	1,096,108	92.2%	1,121,697	94.4%
後期高齢者医療	89,646	87,080	97.1%	88,789	99.0%
介護保険	821,767	770,086	93.7%	774,951	94.3%
農業集落排水処理事業	131,726	45,019	34.2%	130,581	99.1%
公共下水道事業	171,012	53,867	31.5%	162,586	95.1%
埴林間工業団地用地取得造成事業	25,057	24,854	99.2%	16,151	64.5%
老人ホーム米山荘	151,295	151,783	100.3%	140,903	93.1%
笹原財産区	1,212	1,104	91.1%	247	20.4%

【歳入・歳出】 (単位：千円)

区 分	歳 入			歳 出		
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率
上水道事業(収益的収支)	225,166	228,110	101.3%	224,123	217,150	96.9%
上水道事業(資本的収支)	58,853	58,853	100%	116,976	113,318	96.9%

\* 収入済額・支出済額は平成24年5月23日現在の額で、最終決算額とは異なります。  
\* 老人ホーム米山荘・上水道事業については、平成24年3月31日現在の決算額となります。

### 町債の状況

【町債の状況】 (単位：千円)

会 計	区 分	年度末現在高見込み	構成比	
			金額	割合
一 般	1 普通債	5,547,881	60.3%	
	うち臨時財政対策債	2,166,551	23.6%	
	2 災害復旧債	59,918	0.7%	
	小 計	5,607,799	61.0%	
上 水	上水道事業債 (簡易水道事業債を含む)	958,910	10.4%	
	農 集			
農 集	農業集落排水処理事業債	1,047,212	11.4%	
	資本費平準化債	93,486	1.0%	
	小 計	1,140,698	12.4%	
下 水	特定環境保全公共下水道事業債	1,442,638	15.7%	
	資本費平準化債	46,049	0.5%	
	小 計	1,488,687	16.2%	
	合 計	9,196,094	100.0%	

### 補正予算

平成23年度下半期は、公立学校校庭表土除去、災害復旧事業(台風15号関連)、県の市町村復興支援交付金(基金積立金)等により、大幅な補正予算編成となっています。9月21日に発生した台風15号による災害復旧事業については、東日本大震災関連の災害復旧事業を優先することから、大部分が完成できずに平成24年度へ繰越しとなりました。

【平成23年度下半期の一般会計予算補正の状況】 (単位：千円)

時 期	補正の規模	主な補正事項
12月定例議会 (5号補正)	120,301	公立学校校庭表土除去工事・災害復旧事業(台風15号)等の増
3月定例議会 (6号補正)	95,437	復興基金積立金・消防救急無線デジタル化整備事業負担金等の増
3月(専決) (7号補正)	28,620	特別交付税等の額確定に伴う財源整理・災害復旧費等の繰越予算の整理
補正合計	244,358	



町の予算が適正に執行されたのか、補正予算がどのように組まれたのかを、町民の皆さんに理解してもらうために、町は「財政状況の作成および公表に関する条例」に基づき、年2回「財政公表」をしています。公表する内容は、歳入歳出予算の執行状況や財産、地方債(事業を行うために町が借入をしたもの)の現在高などです。

### 一般会計

【歳入】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	収入済額	執行率	予算額のうち	
				繰越分	収入済額のうち繰越分
町税	786,266	816,729	103.9%		
地方譲与税	67,243	67,243	100.0%		
利子割交付金	2,042	2,042	100.0%		
配当割交付金	912	912	100.0%		
株式等譲渡所得割交付金	189	189	100.0%		
地方消費税交付金	86,900	86,900	100.0%		
自動車取得税交付金	10,767	10,767	100.0%		
地方特例交付金	14,255	14,255	100.0%		
地方交付税	2,697,576	2,697,576	100.0%		
交通安全対策特別交付金	1,155	1,155	100.0%		
分担金および負担金	27,736	23,644	85.2%		
使用料および手数料	72,937	69,080	94.7%		
国庫支出金	1,200,335	1,217,187	101.4%	892,880	927,659
県支出金	1,008,851	1,069,335	106.0%	11,332	128,510
財産収入	22,710	23,471	103.4%		
寄附金	10,412	10,413	100.0%		
繰入金	48,450	38,895	80.3%		
繰越金	2,399,503	2,399,503	100.0%	2,271,033	2,271,033
諸収入	107,793	117,671	109.2%		
町債	591,900	220,200	37.2%		
計	9,157,932	8,887,167	97.0%	3,175,245	3,327,200

【歳出】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	支出済額	執行率	予算額のうち	
				繰越分	支出済額のうち繰越分
議会費	96,906	96,490	99.6%		
総務費	3,990,497	3,848,425	96.4%	3,018,942	3,013,358
民生費	935,124	853,216	91.2%	525	0
衛生費	528,080	520,576	98.6%		
労働費	39,154	37,954	96.9%		
農林水産業費	990,632	849,421	85.7%	24,152	23,879
商工費	256,993	197,419	76.8%	39,500	37,941
土木費	328,119	173,864	53.0%	13,251	8,263
消防費	256,313	223,749	87.3%		
教育費	883,811	808,060	91.4%	59,410	51,536
災害復旧費	284,585	195,062	68.5%	19,465	11,438
公債費	561,144	559,937	99.8%		
諸支出金	4,000	3,853	96.3%		
予備費	2,574	0	0.0%		
計	9,157,932	8,368,026	91.4%	3,175,245	3,146,415

\* 収入済額・支出済額は平成23年5月23日現在の額で、最終決算額とは異なります。

## 財政公表

# 平成23年度下半期 執行状況

「財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、平成23年度下半期(平成23年10月から平成24年3月)の予算等の状況についてお知らせします。  
お問い合わせ  
総務課財政係 ☎(43)2111

# 心ひとつに、勝利の道へ突き進め

## 小学校・幼稚園 春季大運動会

塙小学校、高城小学校は5月19日(土)、  
 常豊小学校・同幼稚園、笹原小学校・同  
 幼稚園は5月26日(土)にそれぞれ春季大  
 運動会が行われました。みんな力を合わ  
 せて元気に競技を行い、会場内は熱気に  
 あふれていました。笹原小では、片貝小  
 と統合して初めての運動会。よりパワ  
 アップした運動会となりました。  
 ※塙幼稚園の運動会は、9月に開催予定  
 です。

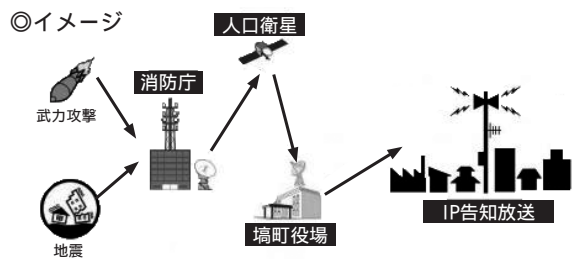


①力を合わせて引っ張れ～(塙小・必殺!!  
 助っ人綱引き) ②いざ!一騎打ち(塙小・  
 騎馬戦) ③このバトンに勝利を託す(笹原  
 小・紅白スーパーリレー) ④お母さん、息  
 を合わせてね(笹原幼・大玉転がし) ⑤今  
 日の天気は何か?(笹原小・どきどきお  
 天気うらない) ⑥班の結束を今ここに(常  
 豊小・縦割り班対抗このほり競走) ⑦練  
 習の成果を披露(常豊小・走れ!パン食い  
 一輪車) ⑧上手に踊れたよ(常豊幼・親子  
 踊り「フルフル・フルーツ」) ⑨いい調子!  
 このままゴールまで(笹原小・笹原ハイブ  
 リッド) ⑩今年は絶対、赤が勝つ(高城小・  
 紅白応援合戦) ⑪負けられない戦いがこ  
 こにある(高城小・高城春の陣)



# 緊急情報を瞬時に伝える

全国瞬時警報システムJ-ALERT(ジェイ・アラート)の運用を開始しています



町では、緊急事態が発生または事前に発生することが明らかな場合、IP告知システムでいち早く情報をお知らせします。

## 「全国瞬時警報システム」とは？

消防庁が発信した情報（ミサイル攻撃や地震の発生など）を人工衛星を通じて受信し、町のIP告知システムで自動的に放送するシステムです。

## ●どんな情報が流れるの？

### ①有事情報

大規模テロやゲリラ攻撃、ミサイル攻撃などの危険が及ぶ事態になったときに、いち早くIP告知システムで皆さんへお知らせします。

### ②緊急地震速報

震度4以上の地震が発生すると予測される場合、IP告知システムでお知らせします。  
※IP告知放送以外にも、テレビやラジオで緊急地震速報は流れます。

### ③気象関連情報

大雨・洪水・暴風雨などの各種警報や土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報、竜巻注意情報などを、IP告知システムでお知らせします。

## ●もし放送が流れたら

テレビ、ラジオから情報を得るとともに、町からの情報に注意してください。日頃から地域の避難場所や家族との連絡方法など、家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。また、家具の転落防止器具の設置や備蓄物資の備えも大切です。

■問い合わせ 町民課生活安全係 ☎43-2114



## 測定した野菜類等

スナックエンドウ(ハウス)	ニラ	葉タマネギ	シソ
フキ	タケノコ	芋ガラ	キャベツ
ミョウガタケ	ゼンマイ	ワサビ菜	ニンジン
大根	ネギ	レタス	タマネギ
ハウレンソウ	トマト	ジャガイモ	ミズナ(山)
ウド	キュウリ	ゴボウ	アスパラ
葉ネギ	ハチク	ウルイ	カブ(ハウス)
ピーマン	ヨモギ	※いずれも基準値(100ベクレル)以内の数値です。	

**野菜類の数値は全て基準値以内**  
423検体を測定しましたー放射性物質濃度

町では放射性物質測定検査場で5月、423検体の放射性物質濃度を測定しました。出荷制限されているタラノメ、コシアブラ以外の山菜類(タケノコ、フキなど)については基準値(100ベクレル)以内の数値でした。

また、その他の野菜類については全て基準値以内の数値でした。

町では、町民の皆さまが自家利用する食品などの放射性物質濃度を無料で測定していただきますのでご利用ください。

現在、県より出荷を差し控えるよう要請されている食品  
生茶葉、タラノメ、コシアブラ、野生キノコ、ヤマメ、ウグイ

放射性物質測定検査場  
旧薩摩酒造塙蒸留所  
☎(43)1050  
※事前予約が必要です。  
問い合わせ  
まち振興課農林振興係  
☎(43)2118

## 交付単価(10㍻当たり)

- 体制整備単価
  - (田) 急傾斜地 21,000円
  - 緩傾斜地 8,000円
  - (畑) 急傾斜地 11,500円
  - 緩傾斜地 3,500円
- 基礎単価(体制整備単価の8割)
  - (田) 急傾斜地 16,800円
  - 緩傾斜地 6,400円
  - (畑) 急傾斜地 9,200円
  - 緩傾斜地 2,800円

第3期よりコメの生産調整達成の有無にかかわらず交付金を受け取ることができ、また、体制整備単価の取り組み要件が変更になっています。  
※平成23年度は34集落が取り組み(5集落が新たに協定参加)、面積・金額が増加しました。

■問い合わせ  
まち振興課農林振興係  
☎(43)2118

区分	面積(平方㍻)	交付額(円)	
田	急傾斜	1,226,772	24,650,469
	緩傾斜	984,790	7,786,135
畑	急傾斜	2,392	23,243
	緩傾斜	93,143	293,760
合計	2,307,097	32,753,607	
平成22年度実績	1,958,666	28,187,394	
増加	348,431	4,566,213	

## 農業・農村が持つ役割を守る 平成23年度中山間地域等直接支払制度の公表

中山間地域等直接支払制度は、農地の保全、耕作放棄の防止などを目的に取り組んでいます。壩町の実施状況は表のとおりです。実施集落は、耕起や草刈りなどによる農地の保全、水路の補修など、集落協定に基づくさまざまな共同取組活動を実施しています。この制度を有効に活用し、大切な農地をみんなの力で荒廃から守りたいものです。

町では、家庭から排出されるごみの減量化を推進しています。家庭用生ごみ処理機を購入された方に対して、補助金を交付していただきますのでご利用ください。

■補助の対象機種  
機械式の生ごみ処理機で、生ごみを乾燥させる機種または微生物により分解させる機種。  
※1世帯に1台限り補助します。  
コンポスト容器は対象外です。

■購入先  
町内外問わず  
■補助対象の申請者(購入者)  
壩町に住所を有し、かつ居住して

## 補助制度を ご利用ください



家庭用  
生ごみ処理機

いる方。  
※購入前に申請書の提出が必要です。  
■補助金額  
購入金額(消費税含む)の2分の1の額(30,000円を上限)。  
※購入金額の2分の1の額に1,000円未満の端数がある場合には、その端数を切り捨てた金額が補助金額になります。  
■補助予定台数  
今年度は50台予定  
※平成26年度まで毎年50台を計画

■問い合わせ  
町民課生活安全係  
☎(43)2114

放射線測定値を報告します(町内31カ所)		上石井分館
壩小学校	菅原幼稚園	稲沢・火の見やぐら敷地
5/25 0.170	5/25 0.070	5/25 0.196
常豊小学校	壩保育園	台宿分館
5/25 0.103	5/25 0.165	5/25 0.139
菅原小学校	めだか保育室	伊香分館
5/25 0.099	5/25 0.159	5/25 0.164
高城小学校	栄町児童公園	高城地区公民館
5/25 0.111	5/25 0.166	5/25 0.112
旧片貝小学校	西河内分館	真名畑分館
5/25 0.112	5/25 0.139	5/25 0.131
旧片貝小学校分校	東河内分館	南原集会所
5/25 0.103	5/25 0.141	5/25 0.134
壩中学校	中塚集会所	片貝分館
5/25 0.093	5/25 0.119	5/25 0.078
壩工業高等学校	大蔵分館	菅原地区公民館
5/25 0.195	5/25 0.139	5/25 0.073
壩幼稚園	田代分館	あぶくま高原美術館
5/25 0.076	5/25 0.150	5/25 0.101
常豊幼稚園	木野反分館	壩町役場
5/25 0.062	5/25 0.111	5/25 0.085

※時間はいずれも午前10時  
単位：マイクロシーベルト/時間  
※数値は可搬型モニタリングポストおよびリアルタイム線量測定システムによるもので、国(文部科学省)のホームページで公開しています。  
<http://radiomap.mext.go.jp/ja/>





# 情報くらしの報

役場の電話番号  
 ☎0247-43-2111(代表)  
 役場のFAX  
 0247-43-2116  
 町のホームページアドレス  
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

町のメールアドレス  
 soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

総務課	☎43-2111
町民課	☎43-2113
	☎43-2114
健康福祉課	☎43-2115
包括支援センター	☎43-2224
	☎43-2227
まち振興課	☎43-2112
	☎43-2118
まち整備課	☎43-2117
水道課	☎43-2148
会計室	☎43-2149
埴保育園	☎43-0377
議会事務局	☎43-2150
農業委員会	☎43-2119
教育委員会	
学校教育課	☎43-4050
生涯学習課	☎43-2644
公民館	☎43-0320
図書館	☎43-0808
給食センター	☎43-0188
東白衛生組合	☎43-0378

## 相談

### 司法書士による無料法律相談

白河司法書士総合相談センター

不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する法律相談、震災による困りごと相談などを行います。

相談は無料ですが、事前に予約をお願いします。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

### 開催日時・場所

◎マイタウン白河2階  
 6月7日(木)、7月5日(木)  
 午後5時～午後8時  
 ◎須賀川市中央公民館2階  
 6月21日(木)、7月19日(木)

午後1時～午後4時

### 予約・問い合わせ

白河司法書士総合相談センター  
 ☎0248(23)1785  
 祝祭日を除く月～金曜日  
 午前10時～午後12時30分  
 午後1時30分～午後4時

### 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

福島地方務局

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会で、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について電話相談を実施します。

相談は、人権擁護委員および法務局職員が応じます。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

### 期間

6月25日(月)

## 募集

### 地域づくり総合支援事業

県南地方振興局

県では、地域活性化に取り組み団体・集落などに対して地域づくり総合支援事業(サポート事業)の募集を行っています。

7月1日(日)

### 時間

午前8時30分～午後7時  
 ※ただし、6月30日(土)・7月1日(日)は午前10時～午後5時

### 相談電話番号フリーダイヤル

☎0120(007)110

### 問い合わせ

福島地方務局人権擁護課  
 ☎024(534)1994

## お知らせ

### 水道メーターの交換

水道課

ご家庭などで使用している水道メーターで、交換時期のきたものを新しいものに交換します。

### 作業員

該当する方のお宅には、町指定業者が伺って作業します。

### 交換費用

無料

### その他

○メーター周りには、障害となる物を置かないよう整理しておいてください。

○都合により、留守の場合でも作業を実施することがありますのでご了承ください。

## おくやみ申し上げます

4月16日から5月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
高田 マツ	92歳	那倉町
緑川美智子	86歳	材木町
鈴木 フチ	90歳	伊香内
根本 仁郎	81歳	西河貝
佐藤 義信	80歳	片ユヘム
圓谷 よつ	92歳	材木町
本多 武	66歳	真名畑
金沢 文蔵	86歳	川上野
松本 芳緒	84歳	常世北
生方 久夫	82歳	本上石
近藤 昌一	94歳	本上大
蛭田 久男	84歳	上常世
武井 和雄	84歳	庄司北
鈴木 庄司	92歳	野反
鈴木 ミツ江	89歳	木野

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口へ申し出てください。  
 ※「こんにちは赤ちゃん」は23ページに掲載してあります。

## 歯周病の予防方法をしっかりチェック

### 歯周疾患健診のお知らせ

「歯」を大切にしていますか？自分の歯でいつまでも食べられるように早いうちからの予防が肝心です。

町では、平成24年度に30歳・40歳・50歳・60歳になる方を対象に、誕生日から1年間に限り「歯周疾患健診」を受けることができます。対象となる方には「健診票」と「無料クーポン券」をお送りします。

町内の歯科医療機関で健診が受けられますので、電話予約の上お出かけください。なお、健診の際に治療の必要があった方は、保険診療となりますので治療費がかかります。

### 町内にある歯科医院

穂積歯科医院	☎43-0001
やえしま歯科医院	☎43-0376
かなざわ歯科医院	☎43-3933
中島歯科医院	☎43-0373
緑川歯科医院	☎43-4182

### 問い合わせ

健康福祉課健康推進係  
 ☎43-2115

### 事業主の皆さんへ労働保険の年度更新等

福島労働局

平成24年度の労働保険の年度更新の申告期限は「7月10日」です。

期限までに、最寄りの銀行

郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きされますようお願いいたします。

### 問い合わせ

福島労働局  
 総務部労働保険徴収室  
 ☎024(536)4607

### 「盲導犬」点字ふれあい体験

福島県点字図書館

盲導犬の紹介をはじめ、目の不自由な方が利用する福祉機器や点字・録音図書の展示

補助対象事業費の5分の4

または3分の2以内(上限500万円)。

③過疎・中山間地域集落等活性化枠(その2)  
 集落などが取り組む集落再生に関する計画づくり。

○補助対象事業費の10分の10以内(上限30万円)。

### 募集期間

8月29日(水)まで

### 提出先

まち振興課地域づくり係  
 ☎(43)2112

### 問い合わせ

県南地方振興局企画商工部  
 地域づくり・商工労政課  
 ☎0248(23)1546

## 試験

どなたでもできる「点字しおり」作りの体験コーナーなどを行う「移動点字図書館」を実施します。

### 日時

6月24日(日)

午前10時30分～午後3時

### 会場

棚倉町保健福祉センター研修室

### 内容

①盲導犬などについて知ろう  
 ②点字を打って「しおり」を作ろう

### 参加費

無料(事前申し込み不要)

### 問い合わせ

福島県点字図書館  
 ☎024(531)4950

# TOWN TOPICS



▼「ヤマメ、どこにいるのかな〜」  
友達と協力して探します



▲「やった〜！  
大きいのを  
つかまえたよ」

## 子どもたちの歓声が響き渡る

— 矢塚第25回ヤマメつかみどり大会 —

鮫川漁業協同組合子ども会埴大平支部(渡辺松吉会長)主催および同組合埴大平支部(緑川美義会長)・片貝子供育成会(遠藤真澄会長)・(株)ダリア観光(國分康平代表)協賛による「矢塚第25回ヤマメつかみどり大会」が5月5日(土)、矢塚と那倉の中間を流れる大平の中州で行われました。約200人が参加し、みんなでバーベキューを楽しんだ後、ヤマメのつかみどりが行われました。参加した子どもたちは、歓声を上げながら楽しい時間を過ごしていました。

## おびんずる様 came だよ〜！

— 米山薬師の春季大祭「おびんずる様」 —

米山薬師の春季大祭「おびんずる様」が5月4日、薬王寺薬師堂(台宿)で行われ、地域の子供たちなどが参加しました。これは米山薬師に古くから伝わるもので、「おびんずる様」の仏像の頭を撫でることで、子どもたちの健やかな成長などを願うもの。子どもたちは仏像をつるした棒を担ぎ、「おびんずる様 came だよ〜！」と元気に声を出しながら地区内を練り歩きました。このほか同薬師堂では、玉川村の県重要無形民俗文化財「南須釜の念仏踊り」が奉納されました。



写真：福島民報社提供

## 2年ぶりに実施

— 常豊小学校 学校田で田植え —

常豊小の4年生から6年生までの児童43人による田植えが5月9日(水)、常世中野地内の学校田で行われました。児童たちは、PTA役員や地域の方の指導を受けながら、コガネモチの苗を一つ一つ丁寧に植えていました。秋には稲刈りを行うほか、「常豊フェスタ」でもちつきをし、みんなで会食する予定になっています。昨年は原発事故の影響で、保護者のみで行ったこの田植え。4年生・5年生は初めて、6年生は2年ぶりの田植えを体験し、楽しい時間を過ごしました。



## 元気で長生きしてね

— 「看護の日」ミニナース・ミニドクター訪問 —

埴厚生病院で5月10日(木)、ナイチンゲールの誕生日にちなんだ12日の「看護の日」のPR事業で、職員の子どもたちがミニナース・ミニドクターになって入院患者などを慰問しました。子どもたち11人は介護老人保健施設「久慈の郷」を訪問。デイサービス利用者などにカーネーションを贈り利用者を励ました。また、病院の病棟も訪れ、入院患者にメッセージを書いたボックスティッシュを贈りました。埴厚生病院では今後も、利用者や患者を優しく見守り続けます。



## 地域の空間線量を知る

— JA東西しらかわ・放射線量測定マップを贈呈 —

JA東西しらかわではこのたび、空間線量マップを作製。管内の小中学校27校へ贈りました。埴町への贈呈式は4月27日(金)、埴町公民館で行われ、鈴木昭雄代表理事組合長(写真左)が萩原照夫教育長へマップを手渡しました。同JAでは原発事故以来、さまざまな対策や取り組みをしているほか、管内農地7,400力所の土壌採取と土壌線量マップを作製。今回はその第2弾として、子どもたちの生活環境の状態確認のために活用してほしいと、空間線量のマップを作製したものです。



## 秋の収穫が楽しみ！

— 湯悠ゆったり埴まるごと体験ツアー・田植え体験 —

埴町と交流を深めている東京都練馬区。春日町本通り商店会の農業体験「湯悠ゆったり埴まるごと体験ツアー」が5月12日(土)から1泊2日の日程で行われました。参加者34人が来町し、常世北野地内で田植え体験を行いました。この後、農業法人・恵美寿(常世中野)でイチゴ狩りを行い、湯遊ランドはなわに宿泊。2日目は、道の駅はなわで買い物などを楽しみました。常世アグリネットワーク実行委員会(生方初男代表)が実施しているこの事業。今後も心の交流は続きます。



# まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。  
取材に伺います。  
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、  
総務課☎43-2111までご連絡ください。

お持ちかね、あなたの出番です。  
271  
シリーズ



天野 史子さん  
(川上)

職業 主婦  
趣味 短歌  
好きな言葉 「言行一致」

## 絵本の読み聞かせに携わって

いつものところからか、「読み聞かせ」という言葉をたびたび耳にするようになった。でも、読み聞かせという言葉には、何か読み手が上位に立っているような響きを覚えていささか面はゆい。だがその私も今、これに携わる一人として仲間に加えていただいている。

かなり若かった昔ーいまだボランティアなる言葉にもなじみはなく、無論、町に図書館も無かったころ、

私がかねて好きだった朗読を生かして、例えば目の不自由な方に小説などを読んで差し上げたり、小学校の放課後、校庭の隅などで下校の子どもたちに絵本を読んであげるとか、そんなことができたらいいなという思いがあった。これに類する問い合わせをしてみたことがあったのだが、その返答は約2カ月のスクーリングを受け資格を得なければならなかった内容だったため、不本意ながらもそのままになってしまっていた。

時は移り、7、8年前からは図書館で小さなお子さんを対象に絵本を読んであげられるようになり、また、平成21年からは、年に3回ほど町教育委員会生涯学習課のお計らいで、中学生の朝の読書の時間、10分間を計りながら練習をして臨むのだが、果たして得心がいったらどうか、読み方に満足していただけたらどうかと読み終えて案じることしきりではある。受け入れてくださった中学校側のご好意にも、本当にありがたき感謝申し上げながら、与えていただいた機会を有効に大事に思いつつ、今後もしばしばと願っている次第である。

■次回は下重きく江さん(宮田町)

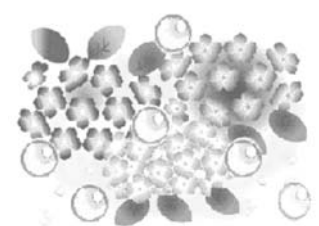
## 今までを振り返り

埴町で生まれ育ち、今年で32年目になりました。幼稚園から高校までは、埴町内の学校に通学していました。高校卒業後は隣町にある会社に就職して、自宅から通勤しています。

会社では、設備・治具の設計製作や設備の立ち上げ調整などを行っています。入社して最初のころは、仕事内容で分からないことがあると、先輩方を質問攻めでした。でも今は、後輩に仕事を教えながらも、自分も新しいことを習得していかなければいけないので大変です。

また、会社以外でも地元で青年会や消防団に入って活動をしています。組織の一員になることにより、

■次回は鈴木佳治さん(上洗井です。)



内での自分の役割・責任や年上・年下の方との接し方について勉強になります。

今後、会社として青年会活動や消防活動を頑張っていきたいと思います。ご指導をよろしく願います。

最後に、昨年「東日本大震災」があり、余震および原発による放射能問題がある中、無事に八朔豊年祭りを終了することができました。この場をお借りして、ご協力いただきました皆さまに御礼申し上げます。ありがとうございました。



緑川 寿雄さん  
(台宿)

職業 会社員  
趣味 ドライブ  
好きな言葉 「努力」

## 「東京塙会」からこんにちは

No.101



鈴木ミサ子さん  
東京都台東区在住  
(真名畑出身)

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとを紹介しています。

## 山道通学の思い出

広報はなわより突然のお話をいただき、懐かしい故郷のことを思い出しております。

私は真名畑出身で、前東京塙会の会長・金沢さんとは実家の隣組でした。子どもが手を離れ自分たちの時間ができるようにになったころ、新宿に住んでいらした金沢さんが音頭をとってくださり、よく5、6人で集まり楽しく過ごしたことが昨日のことのように思われます。金沢さんが早くに亡くなられたことは、本当に残念です。

私が小学校のころは、真名

畑から本校までは4キロほどあったため、小学校4年生までは分校へ通学し、5年生から坂ノ下の本校に通学しました。

トンネルができる前のことですので、つづら折の山道を通いましたが、坂ノ下への通学は楽しかったです。途中にはケモノ道のような近道がありました。山の斜面を直角に登れるように段々を作り、岩場には金(かね)はしが掛かっていた。その道を年に2、3回、利用する生徒たちで整備したものです。

冬は崖の上のつららを落ちて遊び、春は紫ツツジが咲き、ヤマブキの黄色、ヤマツ

ツジの赤と次々と変わる風景がありました。野イチゴ、クワの実、サクランボなど食べ物もたくさんあり、口を紫に染めて帰ったことなど、みんな楽しい思い出ばかりです。

トンネルができたおかげで、車を使えば昔の山道の区間はあつという間です。トンネルを通るたび、車のすれ違いにも気を付けなければならなかったことに驚くばかりです。

私たちが通学したケモノ道はすっかり林になり、自然に還っていることでしょう。

子どものころ、山菜採りやキノコ採りなど山遊びができたのは、里山の自然を大事にして整備していた皆さんのおかげがあつたことと、改めて感謝しています。

いつもふるさとに帰省した際は、山菜や野菜など楽しみにしています。どうぞ皆さま、お体には気を付けて頑張りましょう。

(次回は、東京都大田区在住の野口みさ子さんです)

## こんにちは赤ちゃん

4月16日から5月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
寺門 花音 <small>かのん</small>	孝行	希	4/10	伊香
鈴木 凜斗 <small>りんとう</small>	政寿	舞	4/19	台宿
神永 琥羽 <small>こ琥</small>	拓哉	瞳	4/20	山形
篠田 桜太郎 <small>おうえん</small>	奨	彩華	4/22	植田
大西 琉唯 <small>るい</small>	航	祐美	4/24	植田
中川 瑛太郎 <small>えいたろう</small>	昭彦	裕美子	5/4	栄町

※「おくやみ申し上げます」は19ページに掲載してあります。

## 心温まる善意に感謝 (5月分)

■ 柏市豊四季台西地区民生委員児童委員協議会 様  
50,000円 (町への義援金)

■ 鈴木 ヨネ 様 (常世北野)  
書籍(原子爆弾の被爆写真集、被爆体験手記) 3冊  
(町へ・図書館に設置)

■ はなわふるさと物産直売センター組合 様  
50,000円 (風呂山公園つつじ募金)

# 7 COLORS

## まちの輝く人

No. 8



4月には「春の音楽会」を開催しました(子育て地藏堂において)  
※ふれあいネットサークルは、毎月第4木曜日に活動しています

毎日頑張っている子育てママたち。  
楽しく、気軽に参加してほしい。

ふれあいネットサークル  
代表を務める

**近藤 昌美 さん**

PROFILE: こんどう・まさみ (川上)  
今年4月から、子育てサークル「ふれあいネットサークル」の代表に。  
5年ほど前からサークルの活動に参加している。



『子育ての息抜きの場として、  
楽しく参加してほしい』

平成12年に設立された子育てサークル「ふれあいネットサークル」。設立当時から代表を務めていた山本津也子さん(台宿)に代わり、4月から代表になった昌美さん。友達に誘われたのがきっかけで、5年ほど前からサークルの活動に参加している。子どもが小学校に入ったので、これからは裏方でサークルのサポートをしようと当初は思っていたそうだ。

今までの実績を踏まえ、活動の幅をより広げたいと話す昌美さん。活動をサークル内にとどまらず町全体に広げ、子育てに優しいまちづくりにするのが目

標。他の団体や活動との連携、  
環境を整える必要があるとも話  
してくれた。

子育ては、子どもが幼稚園に入る前が特に交流がない状況。孤立し、一人で悩んでしまうママたちがたくさんいる。活動に気軽に参加して、楽しく交流してほしい。悩んでいるのはみな同じ。不安や悩みをお互いに話したり、子育て経験者などの話を聞いたりして安心感を得てほしい。子育てママたちを支援するため、これからも活動は続いていく—

◎今月の活動は6月28日(木)、  
台宿分館で「かしわ餅づくり」  
を行います。

### ●休日の当番医院

6月3日(日)	木村医院 ☎46-3528	7月1日(日)	大木医院 ☎33-2424
6月10日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018	7月8日(日)	金澤医院 ☎46-2312
6月17日(日)	和田医院 ☎33-2012	7月15日(日)	東白川中央医院 ☎33-3263
6月24日(日)	東館診療所 ☎46-3165	7月16日(月)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468

**編集後記**

今回、「6月の食育推進月間」にあわせ学校給食センターを訪れました。調理開始から回収・洗浄までを取材しましたが、調理員の方の手際の良さや連携プレーに驚きました。安全でおいしい給食を支えているのは、まさにこの現場なんだと実感しました。▼風呂山公園のヤマツツジが植樹百周年になりました。記念するこの年に、取材を通して関わることにできました。希望をうけて植えたこのヤマツツジ。先人の思いをこれからも受け継いでいきたいと思います。

関根 宏二



### ●町長と町を語ろうよ いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんの手で支えられています。町長と気軽に話し合い、あなたのご意見をお聞かせください。なお、出張中などで町長が不在のときもありますので、町長と話がしたい場合には事前にご連絡をお願いします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎43-2111

### ●今月の納税

町県民税 全期前納・1期  
(納付書は6/18に発送します)  
納期限 7月2日(月)

### ●町の人口 9,743人(5月1日現在)

男性 4,820人(-4) 世帯数 3,294戸(+3)  
女性 4,923人(-8) ( )内は前月比  
※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

発行・編集/場町役場 〒963-1549  
印刷/佐藤印刷所 福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地  
FAX (02447)431211  
TEL (02447)431211